



# 白亜の学舎

令和4年6月8日発行  
山田中学校通信6月号  
文責 校長 大森 雅明

## 第45回体育大会

5月20日（金）に山田中学校第45回体育大会を実施しました。コロナ対策のため、平日の午前中開催でしたが、生徒たちは全力で競技に取り組み、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。また、保護者の皆様には駐車場や「密」を避ける観覧など、体育大会の円滑な実施のため多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。



【入場行進】



【リレー競技】



【むかでリレー】



【障害物競走】



【綱引き】



【力自慢】

## 学力向上推進拠点校指定事業・市指定研究校

本校では、令和2年度より福岡県教育委員会の3年間の指定で上記の事業を実施しています。この事業の目的は、生徒の学力向上のための「授業づくり」や「組織づくり」について実践研究を行い、その成果を報告し県下の中学校全体の学力向上を図ることです。また、嘉麻市教育委員会の研究指定も兼ねています。今年度は研究最終年度ということで、11月17日（木）に最終報告会を行い、今までの取組の成果を全県下の中学校及び嘉麻市内小中学校を対象に報告をします。この2年間の取組で、生徒の数値的な学力も数値に現れない学力（未来を切り拓いていく力）もずいぶんついてきたと思います。今後も、全職員でより良い授業づくり・学校づくりに頑張っていきたいと思っています。

## 平和について考えよう！

最近メディアでは、ロシアによるウクライナ侵攻のニュースが流れない日はありません。毎日多くの兵士や民間人が亡くなっています。戦争や軍事的行動を起こせば人が死ぬことがわかっているのに、なぜ人間は争いをやめないのでしょうか。日本もかつて戦争を行ってきました。その歴史をきちんと勉強することが戦争のない未来を創ることにつながります。6月の「沖縄戦」「福岡大空襲」8月の「広島・長崎への原爆投下」「終戦記念日」など、今後夏の期間には戦争と平和について考える機会が多くあります。学校での平和学習やテレビなどの特集番組で、自分なりに平和について考えてみましょう。

### 「ボブ・ディラン」

少し前の話ですが、2016年のノーベル文学賞にアメリカのフォークソング歌手のボブ・ディランさんが選ばれました。小説や詩などの文学分野において最も傑出した作品を創作した人に授与されるものですが、歌手に贈られるのは極めて異例で大変話題になりました。「偉大なアメリカ歌謡の伝統の中で新たな詩的表現を創造した」と評価され文学賞に選ばれました。1960年代前半に多くのヒット曲を出し、フォーク界の貴公子と呼ばれていました。その代表的な作品に「風に吹かれて」という曲があります。歌詞の一部を紹介すると、

#### 風に吹かれて (Blowin' In The Wind)

How many roads must a man walk down	人はどれ位の道を歩めば
Before you call him a man?	人として認められるのか
How many seas must a white dove sail	白い鳩はどれ位海を乗り越えれば
Before she sleeps in the sand?	砂浜で休むことができるのか
How many times must the cannon bolls fly?	どれ位の砲弾が飛び交えば
Before they' re forever banned?	永久に禁止されるのか
The answer, my friend, is blowin' in the wind	友よ その答えは風に吹かれている
The answer is blowin' in the wind	風に吹かれているだけさ
How many deaths will it take till he knows	どれ位の人が死んだら
That too many people have died?	あまりにも多くの人が死んだと気づくのか
The answer, my friend, is blowin' in the wind	友よ その答えは風の中にあるのさ
The answer is blowin' in the wind	風が知っているだけさ

この曲を作った時、ボブ・ディランはまだ20歳ぐらいでした。インターネットで検索してみてください。いろんな人がこの曲をカバーしています。最近の世界のニュースを見ると、各国のリーダーが過激で攻撃的・排他的な発言をしているのが大変心配です。この曲は何を訴えているのか。世界各国のリーダーはこの曲をじっくりと何回も聞いてもらいたいですよね。

※今後の主な行事予定は、学年・学級通信等でご確認ください。